

平成 26 年市町村別農業産出額（推計）を作成・提供

農林業センサス結果等を活用して市町村別農業産出額を推計

平成 28 年 12 月 22 日、農林水産省は「平成 26 年市町村別農業産出額（推計）」を公表しました。農林水産省では、平成 18 年をもって市町村別農業産出額の作成を廃止したところですが、農業の成長産業化に向けて現場の実態を重視した施策展開が求められていることから、新たな推計手法により市町村別農業産出額（推計）を作成し提供することになりました。

新たな市町村別農業産出額の考え方

◎都道府県別の産出額を農林業センサス等の作付面積等により按分

$$\text{市町村別農業産出額} = \frac{\text{都道府県別農業産出額}}{\text{市町村別作付面積等}} \times \text{都道府県別作付面積等}$$

なお、公表は部門別の農業産出額のみですが個別品目の農業産出額を希望する場合は、次のお問合せ先に照会下さい。

〈お問合せ先〉
関東農政局 統計部 経営・構造統計課
048-740-0585

年頭ごあいさつ

関東農政局埼玉支局長 伊藤嘉邦

明けましておめでとうございます。

新春を迎え、皆様のご健勝をお祈りするとともに、埼玉県農業のより一層の発展に向けて、年頭のご挨拶をさせていただきます。

私ども埼玉支局は、平成 27 年 10 月、現場と農政を結ぶための相談業務等を機動的に対応するための組織として発足し、1 年 3 ヶ月が経過しました。この間、関係者の皆様へ各種情報を提供させていただくとともに、寄せられました貴重なご意見・ご要望は、施策の展開に活かせるよう取り組んでまいりました。

昨年 11 月、政府の「農林水産業・地域の活力創造本部」において「農業競争力強化プログラム」が取りまとめられました。このプログラムは、農業者の所得向上のため、農業者が自由に経営展開できる環境を整備するとともに、農業者の努力では解決できない構造的な問題を解決しようとするものです。

本年度も引き続き、関係者の皆様と連携しながら、「農業競争力強化プログラム」や行政サービスの円滑な提供に努めてまいります。本年もよろしくお願い申し上げます。

関東農政局

「消費者の部屋」1 月特別展示

テーマ：「お米（ごはん）の話～1 月 17 日
は、おむすびの日～」

ごはんやお米の新しい消費形態等について紹介するとともに、1 月 17 日の「おむすびの日」にまつわる各種取組について、パネル展示及びパンフレット等の配布を行い、わかりやすく紹介します。

皆様のご来場をお待ちしています。

【開催期間及び場所】

(7) 平成 29 年 1 月 10 日(火)～1 月 30 日(月)

9 時 00 分～17 時 00 分 平日のみ開催

(10 日は 11 時 00 分から／30 日は 13 時 00 分まで)

さいたま新都心合同庁舎 2 号館 1 階

エントランスホール

(4) 平成 29 年 1 月 16 日(月)～1 月 30 日(月)

9 時 30 分～17 時 30 分

(16 日は 11 時 00 分から／30 日は 11 時 00 分まで)

埼玉県男女共同参画推進センター交流サロン

(ホテルブリランテ武藏野 4F)

毛呂山町で就農して、将来は地域農業の受け皿になりたいと様々な取り組みにチャレンジしている大浦正国さんをご紹介します。

★大学の工学部を卒業し、就農！レッツトライ★

大浦正国さんのねぎほ場



さくらんぼの栽培にも興味を持ち、栃木県で最初にさくらんぼ栽培を始めた者の指導を受け、28年12月にさくらんぼの苗が納入され、栽培を始めました。さくらんぼは、実がなるまで3年かかるので、おいしいさくらんぼを目指して、大浦さんの本領が発揮されることとなります。

また、地域資源（きのこの廃棄菌床や米ぬか等）を活用した土づくりに力を入れるとともに、地域のボランティア養成講座の講師として土づくりや肥料まきの実習を行っています。

大浦正国さんは、大学の工学部卒業後、何のために働くか考えた結果、食べ物を作る仕事をしようと農業の道を選び、毛呂山町の指導農家のもとで平成20年から1年間の農業研修を受け、21年6月に営農を開始しました。

現在、ねぎの通年栽培、さつまいも、にんにくの栽培を行っており、ねぎは地域スーパーの地場野菜コーナーで販売、さつまいもは、自前で焼き芋にしてイベント等で販売していますが、にんにくは大口の出荷先確保を模索しています。

大浦正国さん



  23年3月には、認定農業者（町認定）、青年農業経営士（埼玉県認定）となり、町の人・農地プランの地域担い手としても位置づけられています、将来は、地域農業の受け皿になる農業法人を目指すとともに、指導農業士になり就農希望者の育成を行うなど、様々なことにチャレンジしていきたいと考えています。